



テクノロジーでもっと美しく

人間というのは、格好よく、そして美しくありたいと思うものです。この願いは、今も昔も変わりません。こうした願いを受け、フランスのLPG社は、肌や組織に張りを与えるための特別な施術を30年前から提供しています。

機械的な刺激の技術を裏から支えているのがマクソンのモータです。

理想の美は、時代と共に移り変わります。ルネサンス時代には、女性の二重あごがセクシーだと考えられていました。また何百年にもわたって、肌の白さは何をおいても美の絶対条件でした。しかし今日では男性も女性も、スリムで鍛えられた肉体と小麦色に日焼けした肌を好むようになってきました。そして生まれつきそうした肉体を持ちあわせていない人たちは、施術や手術によってこれを補おうとしています。年間何百万人もの人が、自分達の思い描く理想の美しさに近づこうとして、手術を受けているのです。それと同時に、非侵襲性的な方法で余計な脂肪を落とそうとしている人も多くいます。レーザー、光、または超音波を用いた療法などがこれにあたります。

非侵襲性的な方法の中でも特に注目を集めているのが、エンダモロジーです。肌に的確な機械的施術を行うこの細胞刺激の手法は、およそ30年前、フランスのLPG社によって開発されました。装置を世に出したのは、LPG社の創設者であるルイ＝ポール・ギテー氏。事故でリハビリ治療を余儀なくされた氏が回復速度を早めるためにこの装置を作り上げたのが始まりです。当初は傷痕部分の組織の治療が中心でしたが、このテクノロジーを使うと、肌の張りや弾力を強化し、セルライトを減らせることが後になって明らかになりました。さらに、これによって皮下の脂肪細胞も減少するので、多くの患者に喜ばれました。

揉みほぐしの技術でコラーゲンが増加

今日では、110ヶ国で毎日約200,000人がLPG社の技術を用いたトリートメントを受けています。トリートメントには2種類ありますが、元来のバリエーションは「Lipomassage」（リポマッサージ）といい、揉みほぐしの原理に従って機能するものです。施術者は手持ちの装置で顧客をマッサージします。この装置には別々に制御されている2つのローラーが装備されていて、ローラーは、ブラシ付きDCモーターによって駆動しています。また、手持ち装置の大きさは身体部位ごとに選択されます。さらにトリートメント中はマッサージの効果を向上させるために、患者は全身を覆う専用ウェアを着用します。

ところで、これは一体どういう仕組みになっているのでしょうか？具体的に説明すると、トリートメント中はリンパの流れが刺激され、これに体が反応して、真皮（2つめの皮膚の層）にコラーゲンとエラスチンが



揉みほぐしマッサージの際には、患者はセラピーの効果を高めるために専用ウェアを着用します。
写真 © LPG Systems

追加生成されます。コラーゲンは体内の重要なたんぱく質の一種であり、強い肌を作って、傷の治癒を促す役割を果たしています。これに対し、エラスチンはなめらかで抵抗力のある肌を実現します。加齢とともに、この2つが体内で生成される量は減少していきます。

ブラシレスドライブシステムによる新手法

昨年、LPS社はエンダモリフトと呼ばれる最新技術を発表し、センセーションを巻き起こしました。この技術の働き方はリポマッサージと似ていて、手術器具のヘッド部分で肌の吸引が行われる点も同じです。機械的な刺激を与えるのは2つのフラップで、施術者はその周波数を調整することができます。搭載されているマクソンのモーターは、プラネタリギアヘッドGP16が装備されたブラシレスEC16モーターです。プラネタリギアヘッドにはカスタマイズされたプラスチック部品が装着され、できる限り低騒音での稼働を実現しています。LPG社研究開発チーフのアルノー・フステール氏は「モーターの選択にあたっては、信頼性、トルク、速度そして長寿命といった点が非常に重要でした。私たちがマクソンの製品を採用することに決めたのもそれが理由です」と述べています。

脂肪吸引のアフターケアに

エンダモリフトは顔、首、デコルテ部分のトリートメントのために開発されており、様々な刺激モードが利用できます。アルノー・フステール氏は「これによってより集中的なトリートメントが可能となるので、効率性も高まります」と説明しています。また、氏は、たった1回のセッションで輝く肌になったこと、そ

して、12回のセッションを終えた後では皺が少なくなったという目に見える効果についても指摘しています。こうしたトリートメントは、エステティックサロン、スパやクリニックで提供されています。ドイツのダルムシュタット市にあるローゼンパーク・クリニックのゲルハルト・ザットラー医師は「私たちは、フェイスリフトや脂肪吸引といった手術の後や、セルライトの除去、ボディ・トーニングなどのためにエンダモロジーの技術を頻繁に使用します」と述べています。

モータの選択にあたっては、信頼性、トルク、速度そして長寿命といった点が非常に重要でした。
私たちがマクソンの製品を採用することに決めたのもそれが理由です。

アルノー・フステール、LPG 社

LPG の成功はまだまだ続くことでしょう。その理由は、「美容市場は非常に巨大です。男性も女性も、加齢のプロセスに逆らう新しい方法を常に探し求めているのです」というフステール氏の言葉の中にうかがい知ることができます。LPG 社は、これにぴったりのテクノロジーを人々に提供しています。そして外科的手術とは異なり、これは痛みを伴わないテクノロジーなのです。



LPG 社のエンダモリフト装置は特に顔のトリートメントに使用されています。
写真 © LPG Systems

この記事に登場するマクソン製品



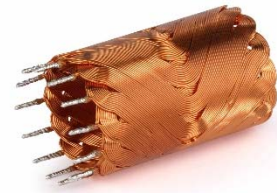
maxon EC 16 Motor

このブラシレスドライブシステムは出力 30 W。効率の高さと熱除去の優秀さで突出しています。



maxon GP 16 A ギアヘッド

プラネタリギアヘッドが正しい減速を実現します。プラネタリギアヘッドにはカスタマイズされたプラスチック部品が装着され、非常に低騒音で稼働します。



マクソン巻線

モータの心臓部は、鉄を一切使用せず磁性のコギングトルクが発生しないマクソン独自の巻線です。

文章：シュテファン・ローシ

詳細については下記までお問い合わせください：

maxon motor ag

Brünigstrasse 220
Postfach 263
CH-6072 Sachseln,
Switzerland

Tel: +41 41 666 15 00
Fax: +41 41 666 16 50
インターネット： www.maxonmotor.com
Twitter: @maxonmotor

LPG Systems

Technoparc de la Plaine
30, rue du Dr Abel
BP 35 – 26902 Valence Cedex 09
France

Tel: +33 475 786 900
Fax: +33 475 428 085
www.lpgsystems.com



マクソンのタブレットマガジン「driven」では、マクソンモータの非常に興味深い使用例をご紹介します。AppストアまたはGoogle Playストアから無料でダウンロードできます。